



倉二だより

学校だより

11月号

令和5年11月1日

舞鶴市立倉梯第二小学校



学校に金木犀の木があります。運動会が終わった頃から、ふわっと香るようになり、毎年そのころになって、そこにあったことに気付きます。校内のどこにいてもいい香りがするので、あらためて探してみると中庭や小運動場などに大小合わせて 15 本の金木犀の木がありました。金木犀の香りをかぐと決まって、子どもの頃友達としゃべりながら下校した小学校からの帰り道を思い出します。倉二の子どもたちも金木犀の匂いに、楽しかった小学校生活を思い出してくれたらうれしいです。

時折吹く風に肌寒さを感じる時もありましたが、10月7日（土）、無事に運動会を開催することができました。9月も気温の高い日が続き、予行練習以外の全校練習は短時間しかできませんでしたが、練習不足の心配はしていませんでした。体育館での練習の様子や、始業式、終業式、普段の児童集会などの子どもたちの様子を見ていたからです。行進やラジオ体操などの動きも全校児童が揃えることは簡単なことではありませんが、各学年の体育の時間に少しずつ練習していたおかげで、全校練習で何度もやり直すことはありませんでした。



倉二の子どもたちはしっかり考え、高学年を中心に声を掛け合って取り組もうとします。運動会でさらにそれを感じました。残念だったことは、欠席しなければならなかった子どもたちがいたことです。教師も子どもたちもみんなでやりたかったという思いでいっぱいでしたが、お休みの友達の分まで練習の成果を出し切り、がんばる姿に胸が熱くなりました。



24日（火）には、校内マラソン大会を実施しました。今年度は体力づくりとして1週間に一回5分間走に取り組んできました。しんどかったけれど、小さな一步を繰り返してゴールまで帰ってきた子どもたち。「スポーツの秋」とはいえ得意な子ばかりではなかったはずですが、運動会やマラソン大会を通して、最後までやりきる力が自分にはあること、応援してくれる人たちや一緒に頑張る友達がいることをあらためて感じてくれたのではないかと思います。

運動会もマラソン大会もお忙しい中、保護者の皆様には大変お世話になり、本当にありがとうございました。また、お家の方から運動会の感想をたくさんお寄せいただき、子どもたちの頑張る姿をいっぱいほめていただきました。そしてそのことをお昼の放送で子どもたちにも伝えました。自分の家族はもちろんのこと、たくさんの方たちに頑張りを見ていただいていたことを知って、これからまた友達や先生と一緒にいろんなことに挑戦してくれると思います。11月も引き続き、地域、保護者の皆様のご支援・ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

校長 野田 千鶴 教職員一同